

## 感動！『和太鼓の鑑賞』

校長 井上 邦夫

10月24日、日本福祉大学附属高等学校 和太鼓部「楽鼓(らっこ)」の皆さんをお招きして、和太鼓の芸術鑑賞を行いました。「楽鼓」は、創部30年の伝統ある部活動で、昨年度は「全国高等学校総合文化祭」で、2度目の「最優秀賞」を受賞されました。また、師崎小学校の卒業生も、「楽鼓」の一員として活躍しています。

迫力ある太鼓の演奏、心に響く笛や鐘の音色、気持ちの入ったかけ声、そして、素晴らしい「笑顔」……。途中、子どもたちが太鼓を体験する場面や東日本大震災被災地との交流活動の紹介等もあり、感動の連続でした。そして、たくさんの保護者や地域の方にも、ご参観いただくことができました。ありがとうございました。

※鑑賞後に書いた子どもたちの「お礼の手紙」の一部を紹介します。



いちばん心に残ったのは「きずな」の歌のときです。どうしてかという、迫力がとてもすごくて、床とぼくの足が震えあがるくらいです。和太鼓は、いろいろ太鼓の種類があり、とてもいい曲ばかりでした。ぼくは、あのとても大きな太鼓をたたいてみたかったです。とてもかっこよかったです。(2年 濱本篤紀さん)

みなさんの太鼓を演奏している姿を見て、こんなに楽しくたたいているのを初めて見ました。私が特にびっくりしたのは、みなさんの表情です。「嵐」のときはけわしく真剣な表情でした。でも「いろどり」「まつり」などは笑顔で、とても楽しそうにやっていました。<中略>みなさんは「どれだけ練習したんだ」と泣きそうにもなってきました。… (4年 小栗世理さん)



ぼくは、こんなに間近で和太鼓の演奏を聴くのは初めてです。太鼓の音がすごく大きな音で、とてもびっくりしました。演奏のとき、一つ一つの動作がそろっていてすごかったです。他にも、声が大きく、笑顔でたたいているのが、いちばん心に残りました。東北に行って、活動をしているのもすごいと思いました。これからもがんばってください。(6年 磯部光希さん)



# 学校公開日(10/18) その2 \*前号に続いて、学習の様子をお知らせします。

## 授業風景



## 命の授業(4年)



テーマ「ウイルス1号 作戦失敗です！  
ウイルス2号 侵入は成功しました。  
しかし、作戦は失敗です！」

## 学校保健委員会



来年度（H31）より、男女混合名簿に変更しますので、ご理解をお願いします。

今の名簿	<例>	男女混合名簿
1 あらい たろう	1	あらい さくら
2 すずき じろう	2	あらい たろう
3 もろざき さぶろう	3	すずき じろう
4 やました しろう	4	すずき もみじ
5 あらい さくら	5	もろざき さぶろう
6 すずき もみじ	6	やました かえで
7 やました かえで	7	やました しろう



女子は色つきの枠にしてあります。今の名簿は男子が先で女子が後になっていますが、男女混合名簿は学級全体で「あいうえお順」になります。また、南知多町の「男女共同参画計画」にも基づいています。

師崎小のホームページにも学校だより「kujira」を掲載しています。(カラーで見ることができます)